線形代数 II 第 3 回レポート課題 (提出期限:10 月 17 日 17:00*)

担当:大矢 浩徳 (OYA Hironori)

学籍番号: 氏名:

問題 1. 次の行列式の値を求めよ. (今回の講義内容の復習のため余因子展開で求めてみることが望ましい.)

$$\begin{bmatrix} 2 & -8 & 3 & 0 & 6 & 0 & 8 \\ 7 & 7 & 6 & 1 & 5 & 2 & 4 \\ 4 & -1 & 9 & 0 & 0 & 0 & -8 \\ 6 & 0 & 1 & 0 & 0 & 0 & 0 \\ 3 & 5 & 8 & 0 & 9 & 1 & 2 \\ 1 & 0 & 0 & 0 & 0 & 0 & 0 \\ 5 & 2 & 0 & 0 & -3 & 0 & 8 \end{bmatrix}.$$

(裏もあります)

	$ A =3$ のとき, $ 2A $ の値を求めよ. $A\ \emph{が}\ ^tA=-A\ e$ 満たし (このような $A\ e$ 交代行列と呼ぶ),行列のサイズ n が奇数であるとする.このとき, $ A $ の値を求めよ.
(3)	A が ${}^tA=A$ を満たすとき (このような A を対称行列と呼ぶ),余因子行列 \widetilde{A} も ${}^t(\widetilde{A})=\widetilde{A}$ を満たすことを証明せよ.
問題:	3. 今回の講義で重要だったあるいは気に入ったキーワード・定理を挙げよ. (白紙にはしないこと.)

(以下質問・感想欄. 質問・要望・感想等あればお願いします.)

問題 2. A を $n \times n$ 行列とするとき,以下の問に答えよ.